



ヨッシン+プラス

水野よしのり市長のコラム 66

中学生海外研修に同行し、オーストラリアを訪問

市では毎年、海外研修として市内3中学校の3年生12人をオーストラリアに派遣しています。この事業は今年で25年目となり、19年連続でウィットルシー市のセカンダリーカレッジに受け入れていただいています。

しかし近年は、こうした海外派遣事業を取り止めたり、縮小したりする自治体が出てきており、姉妹都市のない本市でも、事業の必要性や自己負担のあり方、参加人数などについてさまざまな意見が出ていました。そこで今年、長年続けていただいているお礼も兼ねて、歴代市長として初めてこの海外研修に同行し、現地の様子を視察してきました。

ウィットルシー市は人口20万人強、大都市メルボルン市から車で約1時間のところにあります。メルボルンの通勤圏内ということで、現在でもどんどん宅地開発が行われており、人口も増え続けています。また、週に平均66人の子どもが生まれるということで、大変若い

まちとも言えます。我々研修団が市役所や学校に着くと大変な歓迎をしていただきました。ウィットルシー市のカークハン市長とセカンダリーカレッジのテリー校長がどちらも歓迎のあいさつの中で「hospitality」という言葉が使われました。これは、ウィットルシー市の皆さんも、学校の皆さんも、みんな「おもてなしの心で尾張旭市の中学生を迎えてくれている」ということです。実際、受け入れる市や学校も、ホームステイ先のご家庭も、大変な負担が掛かります。それでもこうして続けていただいていることに、ただただ感謝の気持ちで一杯でした。

また、海外派遣事業の経験豊富な添乗員さんからも多くのお話を聞くことができ、改めて本市のこの事業の良さと、受け入れ先に恵まれていることを感じる事ができ、今後も続けていけるよう努力していきたいと思いました。そして、そのためにもこの研修に参加した生徒たちの大きな成長と活躍を期待しています。



▲元気に出発する研修生徒たち(出発式)



健康都市 尾張旭

第63回

あなたも「健康マイスター」にチャレンジ!

対象事業には、左記マークが記載されています

市では、各種健康づくり事業や地域活動へ積極的に参加されたかたを「あさひ健康マイスター」として表彰しています。また、本年度から、たまったポイントに応じて、記念品の抽選券をお渡しすることとなりました。10月14日(土)、15日(日)に開催する市民祭の健康都市コーナー(城山野球場)で、記念品を紹介します。ポイントも付与しますので、ぜひお越しください。

チャレンジ方法

①マイスター手帳を受け取る

市役所、各公民館、市民祭会場(健康都市コーナー)などで配布



②ポイントをためる

対象事業や市民団体の活動などに参加し、ポイントをためる

③手帳を提出する

規定ポイントを達成したら、健康都市推進室へ手帳を提出
50ポイント 抽選券1枚 100ポイント 抽選券2枚
150ポイント 抽選券2枚、マイスター表彰

問い合わせ先/市役所秘書課健康都市推進室 TEL.76-8101